

2015・4・6

# かがやく花々

平和の子ら

学校法人平和学園  
平和学園小学校  
2015年度 学校だより 第1号  
〒253-0031  
神奈川県茅ヶ崎市富士見町5-2  
Phone 0467-87-1662/ 0131  
Fax 0467-87-0411  
サイト <http://www.aletheia.ac.jp/s/>

## 年間聖句 (2015年度)

子どもたちよ、言葉や口先だけではなく、行いをもって誠実に愛し合おう。  
ヨハネの手紙 一 3章18節

## 新しい歩み

校長 橘 明子

平和学園の桜が咲き、暖かい春の季節となりました。3月に平和学園小学校を巣立った6年生から私たちが受け取ったバトンは、とても重みのある「志」でした。そのバトンをしっかりと抱えた新6年生が今年度の子どもたちのリーダーとして学校生活を引っ張ってくれることを期待しています。また、新しい1年生の子どもたちは、不安と期待を胸に入学してきます。一番小さな1年生が学校生活を不安なく過ごすために、在校生が心をこめて寄り添う姿が目に見えます。1年生を迎える喜びと、進級する喜びとで胸いっぱい広がっている在校生にも、もちろん不安はあるでしょう。ですから、まわりの私たち大人が子どもたちをしっかりと支えていきたいと思えます。

始業である4月は、特に大切な時として考えています。この一年も子どもたちには様々なことに挑戦してほしいと願っています。一人ひとりが「自分らしく生きていくためにはどうしたらよいのか」を平和につながる人とともに考えていく歩みにしていきたいです。

この2、3年の間、平和学園が一貫校の特徴をどのように打ち出してきたか。そして、過去から現在そして未来へとどうやってつなげていくのかと考えてみました。また、たくさんの方々に話を聞き、本を読み、当時の思いに今を重ねてみました。すると「建学の精神」をもとに平和学園が建てられた意味や使命は何なのかと見えてくるものがありました。

今年度も、保護者の皆様と、子どもたちと、先生方と建学の精神に思いを寄せて、平和学園に集められた一人ひとりが大切な存在であることを心に留めた歩みをしていきましょう。自分を愛するように隣人を愛することを神さまは教えてくださっていることもしっかりと心に刻みましょう。